

秋田市の先人たち

県考古学民俗学の草分け

武藤鉄城

明治二十九（一八九六）年生
昭和三十一（一九五六）年没

豊岩豊巻字杉ノ下生まれ



主な事蹟

角館で教職に就きながら、長兄一郎の影響を受け、考古学の分野では、「秋田県下の魚形線刻石」等を発表して注目を集め、民俗学の分野では、魚類や鳥虫草木等の民俗的調査を行って多くの記録を発表し、秋田民俗学を牽引した。

また、郷土史研究でも「秋田キリシタン史」等を出版して大きな功績を残した。